

CONTENTS

特集 ふるさと納税	2・3
6月定例会議決結果・議員表彰	4・5
委員会の活動	6・7
ここが知りたい！一般質問	8~13
きかせて！あなたの夢	14

とびら

鹿嶋市の誇りを返礼品に。
ふるさと納税で活気づく、
私たちの街。



鹿嶋市の誇りを返礼品に。 ふるさと納税で活気づく、私たちの街。

鹿嶋市では、地域資源のブランド化と自主財源の確保を目指し、ふるさと納税に力を注いできました。その取り組みは高く評価され、「ふるさとチョイスAWARD2024」特別賞を受賞しており、更なる魅力の創出と発信を続けています。そんな、全国から選ばれ続ける鹿嶋市のふるさと納税の『今』を地域ブランド戦略室に伺いました。

「ふるさと納税」について教えてください。

回答

ふるさと納税は、自分が応援したい自治体へ寄附ができる制度です。全国から鹿嶋市にいただいた寄附は、子育て支援、福祉、教育などのほか、まちづくり全般に使うための市の貴重な財源になるだけでなく、地元特産品をお礼品として発送することで、地元産業の活性化や地域の魅力発信、まちのにぎわいづくりの創出につながっています。

なぜふるさと納税に力を入れているのですか？

回答

「将来の人口減少等による税収減に対して、いかに市民サービス

の維持・向上を図っていくか」という喫緊の課題を解決するためには、まずは自主財源の確保が不可欠です。ふるさと納税は、市の自主財源確保はもちろんのこと、市内事業者の販路拡大、実際に鹿嶋市を訪れてもらう「交流人口」や継続的に応援してくれる「関係人口」の増加など、地域経済の活性化にもつながることから、市としても注力しております。

鹿嶋市ならではの「特徴」はありますか？

回答

「鹿嶋市らしい返礼品」と「鹿嶋市ならではの使い道」で「エモいふるさと納税なら鹿嶋」をキャッチフレーズに、寄附金の使い道を明示し、制度本来の趣旨に沿った「ふるさと納税で鹿嶋市を応援したい」と思ってもらえるようにプロモーション活動をしています。

鹿嶋市が誇る不動産の人気返礼品は何ですか？

回答

鹿嶋市の返礼品の中でも特に人

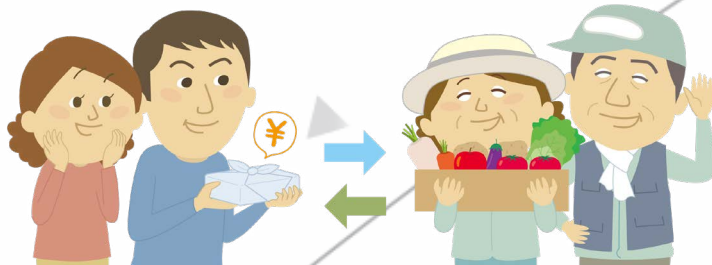
気が高いのは、「さつまいも関連の返礼品」です。特に、干し芋や焼き芋が人気です。その他、鹿島灘産のはまぐりやしらすなどの海産物はリピーターも多く、全国の寄附者から高い評価をいただいています。

いまはやりの体験型の返礼品はありますか？

回答

近年は「モノ消費」から「コト消費」へとニーズが変化しており、鹿嶋市でも体験型返礼品に力を入れています。体験型では、鹿島灘の釣り船の乗船利用券が特に人気返礼品となっているほか、その場でふるさと納税することでアントラーズのクラブハウスや市内の飲食店などで利用できるチョイスペイの利用も増えてきております。体験型返礼品は、実際に鹿嶋市へ足を運んでもらうきっかけとなり、地域の人のつながりを深めてもらうことができます。点が大きな魅力です。今後も「鹿嶋市ならではの」体験価値を提供できる返礼品を充実させていきたいと考えております。

Thank you



Thank you too

回答

返礼品の選定や企画はどのように進めているのですか？

返礼品の企画・開発は、市内事業者との対話を大切にしながら進めています。事業者の皆様が持つ商品やサービスの強みを伺い、その中から「鹿嶋市らしさ」や市場ニーズに合ったものを一緒に検討しています。また、寄附者のレビューや市場動向も分析し、改善やブラッシュアップを重ねているほか、単に商品を掲載するだけでなく、商品の背景にあるストーリーや生産者の思いを伝えることも重視しています。ふるさと納税を通じて、事業者の新たな挑戦や販路拡大につながるよう、市として伴走型の支援を行いながら返礼品開発を進めています。

回答

寄附金は何に使われているのですか？

子育て支援、教育、福祉など市民の皆さんの生活に直結した様々な行政サービス、スポーツ振興、観光振興などに活用させ

回答

今後のふるさと納税の展開について、今後ふるさと納税を更に活性化させるための戦略的な展開イメージはありますか。

ていただいております。特に、未来を担う子どもたちへの支援や、地域の魅力向上につながる事業に重点的に活用しています。寄附者の皆様からは「鹿嶋市を応援したい」という温かい思いを頂いており、その気持ちを大切にしながら、有効活用を努めています。

単なる返礼品競争ではなく、「鹿嶋市のファンを増やす」ことを重視した展開を進めていきたいと考えています。そのため、地域の魅力やストーリーをより丁寧に発信し、寄附を通じて鹿嶋市との継続的なつながりを築ける仕組みづくりに取り組んでいます。また、体験型返礼品や地域資源を活かした鹿嶋ならではの高付加価値商品の開発にも力を入れ、他自治体との差別化を図っていきます。さらに、市内事業者との連携を強化し、新たな商品開発や販路拡大につなげることで、

回答

市民の皆様を知ってほしいことはありますか？

地域経済全体の活性化にもつながっていききたいと考えています。

ふるさと納税をきっかけに鹿嶋市を知り、応援してくださる方が全国に増えています。また、市民の皆様が普段当たり前だと感じている地域の魅力が、全国では大きな価値として評価されることも少なくありません。今後、市民・事業者・行政が一体となって鹿嶋市の魅力を磨き上げ、全国へ発信していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。



令和8年度鹿嶋市一般会計補正予算(第1号)などについて審議

5月29日から6月12日までの15日間、令和8年第2回定例会が開催されました。市長から提出された10件の議案を審査しました。議決結果は次のとおりです。

6月
定例会

市長から提出された議案10件			
議案第26号	令和8年度鹿嶋市一般会計補正予算(第1号)	2億351万8千円を追加(総額258億5,751万8千円)	原案可決
議案第27号	令和8年度鹿嶋市介護保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出の総額に増減はないが、歳出として、介護予防日常生活支援総合事業費の増200万円、包括的支援事業の減200万円を計上	原案可決
議案第28号	鹿嶋市介護保険条例の一部を改正する条例	令和8年度に限り、令和7年度税制改正による給与所得控除の最低保証額の引上げを行わず、税制改正前の控除額を用いて介護保険料を算定することに伴い、一部の第1号被保険者において保険料段階が上昇する負担を軽減する策として、特例減免を実施するため、条例の一部を改正するもの	原案可決
議案第29号	鹿嶋市森林火入れに関する条例の一部を改正する条例	鹿島地方事務組合火災予防条例が改正されたことに伴い、火入れに関する中止要件について更新するため、条例の一部を改正するもの	原案可決
議案第30号	鹿嶋市都市公園条例の一部を改正する条例	有料公園施設にト伝の郷運動公園駐車場を追加するため、条例の一部を改正するもの	原案可決
議案第31号	鹿嶋市副市長の選任について	鹿嶋市副市長の選任に当たり、議会の同意を求めるもの	原案同意
議案第32号	鹿嶋市印鑑条例の一部を改正する条例	在留カード・特別永住者証明書とマイナンバーカードの機能を一体化した「特定在留カード」・「特定特別永住者証明書」の運用が開始されることに伴い、窓口やコンビニにおける印鑑登録証明書の交付申請の規定に加えるため、関係する印鑑条例の一部を改正するもの	原案可決
報告第2号	専決処分について(令和7年度鹿嶋市一般会計補正予算(第9号))	1億30万円を追加(総額279億6,884万7千円)	原案承認
報告第3号	専決処分について(鹿嶋市税条例の一部を改正する条例)	地方税法等の一部を改正する法律が令和8年4月1日に施行されることに伴い、軽自動車税環境性能割の廃止等による規定を見直すため、条例の一部の改正について、議会の承認を求めるもの	原案承認
報告第4号	専決処分について(鹿嶋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	地方税法施行令等の一部を改正する政令が令和8年4月1日に施行されることに伴い、低所得世帯に対する国民健康保険税の軽減措置を拡大するため、また併せて、新設された子ども・子育て支援納付金課税額について、課税限度額や軽減措置を定めるため、条例の一部の改正について、議会の承認を求めるもの	原案承認

エフエムかしまで 76.7MHz 一般質問のライブ放送を行っています！

マスコットキャラクターの
ナルナちゃんが目印！

▼スマホでも聞けます



鹿嶋市議会の一般質問をエフエムかしまでライブ配信しています。ラジオをお持ちでない方も、スマートフォンやタブレット、パソコンなどから簡単に視聴できます。スマートフォンの方は左の二次元コードをカメラアプリで読み取るとすぐに聞けることができます。

HP : <https://www.jcbasimul.com/fmkashima>

議員表彰を受けました！



全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から、永年にわたり地方自治の発展と市政の振興に貢献した功績によりそれぞれ表彰を受けました。

全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会表彰

議員在職15年以上 宇田 一男議員

congratulation

茨城県市議会議長会表彰

議員在職8年以上 笹沼 康弘議員

本市議会の音声公開や YouTube 配信を行っています！



【一般質問の YouTube 配信】

一般質問の様子を YouTube で録画配信しています。

チャンネル名：鹿嶋市議会事務局



【本会議の音声公開】

本会議の音声データを会議録検索システムに議事録が掲載されるまでの間、公開しています。



【会議録検索システム】

鹿嶋市議会のホームページ内にある会議録検索システムで、本会議の議事録をご覧いただけます。





予算決算常任委員会

一般会計等の補正予算2件、報告1件を審査

6月8日に開催した予算決算常任委員会では、補正予算3件について審査しました。

主な質疑

■議案第26号
令和8年度鹿嶋市一般会計補正予算(第1号)

問

道路維持補修費に関し、物価高騰が激しい中で今後資材等に予想を超える値上げがあった場合の、市としての対応について伺いたい。

答

地元事業者へ過度な負担がかからないよう早期の契約、施工を進め、大幅な価格等の変動があった場合は、公共事業における物価スライド方式を用いて実勢に合わせた変更契約を行っていく。

問

スタジアムエリア整備事業に関し、市の実施する基本計画策定と茨城県の実施する計画策定との整合を

図る必要性があるのではないか。

答

市の基本計画については、茨城県の計画とも足並みをそろえ整合性をとって調整していく。

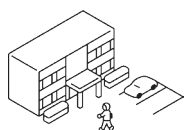
問

スタジアムエリア整備事業に係る新スタジアムプロジェクト支援金の内容について伺いたい。

答

新スタジアムプロジェクト支援金は、スタジアム周辺地区における構想、計画、設計の計画等の策定業務及び新スタジアムの施設整備に対して支援を行うものである。

採決の結果、全ての議案について全会一致をもって、原案のとおり可決・承認すべきであると決定しました。



総務生活委員会

鹿嶋市税条例の一部を改正する条例について審査

総務生活委員会では、1件の議案を審査しました。

主な質疑と討論

■報告第3号
鹿嶋市税条例の一部を改正する条例

【議案概要】

地方税法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、軽自動車税環境性能割の廃止等による規定を見直す必要があるため、専決処分を行い、条例の一部を改正した。これに伴い国内の自動車市場の活性化を図るとともに、自動車ユーザーの取得時における負担が軽減、簡素化される。

問

令和9年度以降は環境性能割の廃止に伴う減収分についての補填はなされるのか。

答

安定財源を確保するまでの間は国の責任で補填される。

問

減収分は全額国費で補填されるとのことだが、減収分の交付金はいつ入るのか。

答

減収分の算出の仕方及び交付時期は未定だが年度末までには減収分が補填される。

採決の結果、報告第3号は全会一致をもって、承認すべきであると決定しました。



文教厚生委員会



鹿嶋市印鑑条例等を審査

文教厚生委員会では、3件の議案を審査しました。

主な質疑

■議案第32号

鹿嶋市印鑑条例の一部を改正する条例

【議案概要】

出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、令和8年6月14日から新たに外国人住民の方向けに「在留カード」、「特別永住者証明書」と「マイナンバーカード」の機能を一枚に一体化した、「特定在留カード」及び「特定特別永住者証明書」の申請交付が開始されることに伴い、関係する印鑑条例の一部を改正する。

問

マイナンバーカードの普及率と在留カード・特別永住者証明書の発行数はどれぐらいか。

答

人口6万3396人に対してマイナンバーカード保有者5万3786人

で保有率としては84・8%となっている。また、在留カードは1456人、特別永住者証明書が45人となっている。

問

カードを一体化することとお互いのカードの有効期限はどうなるのか。

答

カードの一体化については、在留カード等の更新や資格変更などのタイミングで申請となるため、有効期限も同じ日付となる。

問

カードを一体化は任意か。

答

任意である。

採決の結果、全ての議案は全会一致をもって、可決・承認すべきであると決定しました。



都市経済委員会



鹿嶋市都市公園条例等を審査

都市経済委員会では、2件の議案を審査しました。

主な質疑と意見

■議案第30号

鹿嶋市都市公園条例の一部を改正する条例

【議案概要】

ト伝の郷運動公園駐車場では、Jリーグの試合やイベント開催時に無断駐車や長時間占拠が発生し、公園利用者が駐車できない状況が続いている。また、周辺道路の渋滞や違法駐車も生じ、近隣住民や警察から改善を求められている。本条例は、当該駐車場を有料公園施設とし、Jリーグ試合開催日等に料金を徴収することによって無秩序な利用を抑制し、適正管理と周辺環境の保全を図るものである。

問

一般利用者の利便性向上につながるのか。

答

有料化により試合観戦者と公園利用者のすみ分けをすることで駐車場内の

問

周辺道路の無断駐車が増えるのではないか。

答

ガードマン配置や利用台数の制限が可能になり、混雑緩和が期待できる。看板設置や警察への取り締まり強化依頼も行っていく。

意見

○試合観戦者からの料金徴収は賛成だが、一般利用者への無料開放の仕組みを検討すべき。
○駐車場利用権をふるさと納税の返礼品にすることも検討してはどうか。

採決の結果、議案29号及び議案第30号は全会一致をもって、原案のとおり可決すべきであると決定しました。

＼ここが知りたい！／



一般質問

10人の
議員が
登壇！

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針などについて質問したり、または報告、説明を求めたりするものです。

質問者	質問項目	ページ	質問者	質問項目	ページ
笹沼 康弘	・鹿嶋市の未来ビジョンにおける政策について	9	菅谷 毅	・新スタジアム周辺整備について ・公民館の在り方について	11
舩井 明宏	・新スタジアム建設に関する確認について	9	立原 弘一	・中学校の給食費について ・学校の統廃合と公民館活動について	12
中 蘭 薫	・子どもたちのSNS使用制限について ・DX推進やAIなどの利用状況について	10	山口 哲秀	・適切な子育て支援について ・感震ブレーカーの普及について	12
栗林 京子	・鹿島アントラーズと地域活性化について ・レンガ坂の花壇整備について	10	佐藤 信成	・難病、障がいを抱える方への就労支援について	13
横山 揚久	・災害時の避難行動について	11	樋口 龍章	・大規模災害への備えについて ・市民の安全、安心のためのインフラの維持管理について	13

掲載した内容の詳細は、鹿嶋市議会のホームページにある「一般質問通告一覧」をご利用ください。



市長へ意見書・提言書を提出しました！



田口市長(下段中央左)に意見書を手渡す田口議長(下段中央右)

令和8年2月14日に実施した議会報告会でいただいたご意見を踏まえ、5月22日に市長へ意見書を提出しました。



田口市長(中央左)に提言書を手渡す田口議長(中央右)

鹿嶋市における道の駅整備に向けた検討協議会の設置に関する提言書を6月2日に市長へ提出しました。

鹿嶋市の未来ビジョンにおける政策について

問 田口伸一市長の1期目の振り返りと、2期目の鹿嶋市未来ビジョンについて、また、人口減少に適応した政策と行財政運営、そして鹿嶋市のポテンシャルを高め、再構築する政策について伺う。

答 **市長** 1期目の市政運営の総括として、次世代に過度な負担を残さない持続可能な行財政運営へと転換を図った。また、市長面談による重要施策の進捗管理を通じて行政リソースを適正に配分する政策形成を推進し、一定の成果を上げることができた。

2期目は「Nextかしま挑戦」のビジョンの下、将来を見据えたまちづくりを進めていく。

人口減少や少子高齢化の進行により、行政リソースの減少が見込まれることから、スマート&コンパクトの考え方の下、限られた行政リソースを最大限有効活用していく「リソース革命」が重要である。

また、医療、教育、福祉、インフラといった市民生活に不可欠な分野については、将来にわたり持続可能な形で必要な投資を着実に進めていく。

経済政策面では、短期的には茨城県による新スタジアム整備を交流人口拡大の起爆剤と位置付け、中期的には鹿行南部道路の整備促進、長期的には鹿島港の優位性を生かしたクリーンエネルギー産業の集積により、産業競争力と税収基盤の維持強化を図る。

社会政策面では、市民の困ったをよかったに変える視点を大切に、市民一人ひとりに寄り添った行政運営を行う。持続可能な市政運営と地域の活力向上を両立させ、将来世代へ希望をつなぐまちづくりを実現していく。



新スタジアム建設に関する確認について

問 新スタジアム建設及び周辺にぎわいづくり実現のため本市がやらなければならぬこと、やりたいこと、また周辺インフラ整備のための財源投入規模感を伺う。

答 **市長** 『行ってみよう』を象徴するエリアを目指し、365日市民が集い、楽しめる憩いの空間を創出するため、周辺施設やインフラ整備を進める。財源については後世への過度な負担とならないよう慎重に検討する。

問 仮に新スタジアム建設開始が令和12年からとすると、令和11年頃にはト伝の郷運動公園の代替地整備を開始する必要がある。この代替地としては、

答 **教育長** 候補地の一つとなり得る。新スタジアムの整備工程との整合を図りながら、計画的に検討を進めたい。

問 新スタジアムは、国道51号線を挟んだ現スタジアムと反対側に整備され、人の動線がかなり変化する。道路を安全に横断するための歩道橋、アンダーパスやバリアフリーにも優れたペDESTリアンデッキの検討願う。

答 **都市整備部長** 特にペDESTリアンデッキの整備は、安全な回遊性を担保し、魅力ある都市空間の創出につながる有効な手法であり、検討していきたい。

意見 最優先すべきは、利用者の安心安全であり、是非検討を進めていただきたい。新スタジアム建設は市の未来の形を決める重大な転換点である。ト伝の郷運動公園を利用する多くの市民の日常も守りつつ、市民が誇れる周辺エリアをつくり上げるためにスピード感を持った検討を求める。





子どもたちのSNS使用制限について

問 SNSは生活の一部で、依存や誹謗中傷等の問題も深刻である。海外の規制動向や、市内児童生徒の利用状況を把握しているのか。また、学校での指導やトラブル防止策、家庭への啓発、さらに、AI等の新技術を活用した制限や子どもたちを守る対策を伺う。

答 教育委員会事務局長 児童生徒の健全育成に関わる重要な動向として、国内外のSNS規制強化は注視している。市内調査では中学生の所持率が9割を超え、長時間利用の傾向があり、学校では情報モラル教育や防犯教室を徹底し、家庭との利用ルール策定を推進している。GIGAスクール端末はフィリングで保護しており、今後

新技術の活用を研究し、学校・家庭・関係機関と連携し、子どもたちが安全かつ適切にSNSを利用できる環境の構築に努めていく。

DX推進やAIなどの利用状況について

問 急速なDX・AIの進展に対する認識と、行政の効率化や各分野での活用の検討状況を問う。また、AIチャットボット実証実験の成果や、ペーパーレス化、DX推進の取り組みについて伺う。

答 DX・行革推進室長 AIやDXは持続可能な行政運営に不可欠と認識しており、本市では、道路維持管理やデマンドタクシーでAI技術を活用中。AIチャットボットについては、実証で年間約590時間の業務削減を見込み本格導入した。電子決裁やチャット導入により紙使用量が大幅に減少し、AIを含めたDXツールの活用による業務時間削減効果は令和7年度に約1.1万時間に達した。今後も各分野での調査研究を進め、市民利便性と業務効率化の両立を図る。



鹿島アントラーズと地域活性化について

問 鹿島アントラーズのクラブハウス移転検討が報じられたが、本市にとつて鹿島アントラーズはどのような存在なのか。また、鹿島アントラーズを生かしたまちづくりを今後どのように進めていくのか。

答 市長 鹿島アントラーズは、本市にとつて単なるプロスポーツクラブではなく、鹿島開発の歴史とともに歩み、地域の発展や誇りを象徴する極めて重要な存在である。地域と鹿島アントラーズがともに歩み、ともに発展してきた歴史を大切にしながら、本市のまちづくりや地域活性化に欠かすことのできない存在として、引き続き連携を図っていく。
答 政策企画部長 今後も鹿島アントラーズが有する発信力や

ブランド力、人を呼び込む力を生かしながら、本市の魅力発信や地域のにぎわい創出につなげていくとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大につなげていきたい。

レンガ坂の花壇整備について

問 JR鹿島神宮駅から鹿島神宮へ続くレンガ坂の花壇には雑草が繁茂しており、管理が徹底されていない。景観向上に向けた今後の取り組みについて伺う。

答 都市整備部長 レンガ坂は、鹿島神宮への参拝客や観光客を迎える本市の顔となる道路空間であり、景観に配慮すべき重要な場所と認識している。植栽や花壇については、本年度から施設管理課が道路維持管理の一環として対応しているところであり、限られた財源の中ではあるが、安全性や効率性とのバランスに配慮しながら景観向上に資する取り組みに努めていく。

【こんな質問もありました】
・地方創生の進捗と今後の課題について

災害時の避難行動について

問 市が把握している自力避難が困難な独居老人や障がい者のいる家庭の情報をどの程度自治会と共有しているか。また、そのような方を連れ出す避難訓練を実施しているか。

答 健康福祉部長 市では、自力避難が困難な方の名簿を作成し、本人の同意を得た上で、自治会をはじめ、警察、消防、公民館、民生委員児童委員などの関係者と共有し、地域における避難支援への協力をお願いしている。なお、名簿の共有に当たっては、個人情報保護の観点から、関係者から誓約書を頂き、適切に管理している。これまで避難行動要支援者を実際に連れ出した避難訓練の

事例はないが、想定した避難訓練は実施している。地域を取り巻く環境の変化により、避難行動要支援者への支援の重要性が高まっていることから、実践的な訓練についても検討していく。

問 災害時の避難は、自助、共助、公助の上に成り立っている。自主避難が困難な方に対する市の取り組みについて伺う。

答 健康福祉部長 災害時の避難においては、まずは自らの身を守る自助を基本とし、地域の支え合いによる共助や行政による公助を含めた支援体制を整えていくことが肝要であると考えている。市では、避難行動要支援者名簿制度の整備や個別避難計画の作成を進めるとともに、自治会など地域の関係者と連携しながら、地域の支え合いによる避難体制づくりに努めていく。

【こんな質問もありました】
・地域コミュニティの推進について



よこやま やすひさ
横山 揚久 議員

新スタジアム周辺整備について

問 現時点での事業目標と新スタジアムの開業目標である令和15年に向けたスケジュールについて伺う。また、鹿島サッカースタジアム駅の常時乗降駅について伺う。

答 都市整備部長 令和8年4月に「スタジアムエリアみらい整備室」を設置し、茨城県や鹿島アントラーズと課題整理を進めている。試合開催の有無にかかわらず、365日市民が集い、憩い、楽しめる空間の形成を目指しており、令和9年9月頃を目途にカシマサッカースタジアム周辺地区整備基本計画を策定する予定である。令和12年頃の新スタジアムの建設着工を想定し、土地利用の

整理などについて協議を始めている。

答 政策企画部長 これまでもJリーグに対し、常時乗降駅を要望しているが、需要や採算性などが課題であり、実現には至っていない。今後は、策定予定の基本計画を有効な検討材料としながら、Jリーグや関係機関と協議を進めていく。

公民館の在り方について

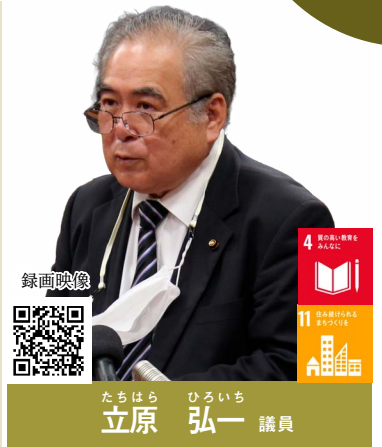
問 学校統廃合との整合を図りながら、公民館の果たすべき役割を再整理し、市長部局などとも連携し、より充実・拡充するべきと考える。今後の公民館の在り方について伺う。

答 教育長 学校統廃合により、直ちに公民館を統合する考えはない。公民館は、市民の身近な学びや交流、地域活動の場としてだけでなく、地域の防災、健康、福祉を支える拠点として、多岐にわたる役割を担っている。引き続き公民館機能の充実を図るとともに、関係部局などと協議を行いながら、今後の在り方を慎重に検討していく。



すがや つよし
菅谷 毅 議員

中学校の給食費について



たちばな ひろし 議員

問 小学校給食費の無償化事業は無理なく継続できているのか。また、県内多くの自治体で中学校給食費の無償化を独自に始めているが、鹿嶋市における支援策の検討状況や、無償化にするに当たり財源がいくら必要なのか伺う。

答 **教育委員会事務局部長** 本市の小学校給食費は、国の支援基準額と同額であるため、保護者負担が実質無償となっている。また、中学校給食費については現時点で国の支援対象外となっている。中学生の保護者負担軽減は重要な課題だが、現在月額9百円の市の独自支援に約1千5百万円を投じており、完全無償化を実施するには年間約9千2百万円の新たな

財政負担となる。学校施設の老朽化対策、教育環境の整備、子育て支援など、他の重要施策との優先順位を考慮すると、中学校給食費の無償化等支援策を講じるのは困難である。今後は国・県の動向や財政状況を踏まえ、支援の在り方を引き続き検討していく。

学校の統廃合と公民館活動について

問 地域拠点である公民館は民主主義を育む社会教育の場で、統廃合すべきではないと考える。公民館の今後について、住民との合意形成を図りながら検討して行く必要があるが、教育長の見解と決意を伺う。

答 **教育長** 学校の統廃合に伴い、公民館の対象区域を規定する条例等の見直しが必要となる。当面は現状を維持しつつ、住民の意向を十分にくみ取り、対象区域について検討を進めていく。また、公民館や地区まちづくり委員会の在り方についても、地域住民の意見を尊重し、丁寧な対話を重ねながら様々な分野での調整を図り、慎重に検討していく。

適切な子育て支援について



やまぐち てつひろ 議員

問 2年前に提言した「5歳児健診」の開始スケジュールと専門職確保の見通しについて伺う。

答 **健康福祉部長** 来年度の開始に向け、今年度上半期は健診方法をはじめ、医師、心理士等の専門職の確保・配置や、保育所、幼稚園、認定こども園、教育機関との連携体制について検討し、必要経費を来年度当初予算に計上する。下半期は、問診票、情報共有の方法、健診日の設定などを検討する。医師会へ依頼するとともに、茨城県が検討する広域支援の動向を踏まえながら、専門職の確保に取り組んでいく。

問 現在の支援体制と健診後の支援体制について伺う。

答 **教育委員会事務局部長** 就学相談員が年中児の段階から

各園を巡回し、年長児の段階では小学校教員等も加わり、適切な学びについて検討している。就学後も校内教育支援委員会や市の教育支援委員会で継続支援を行っている。

答 **健康福祉部長** 5歳児健診により、医師や専門職の視点も踏まえながら、発達特性や集団生活での困り感などを早期に把握し、医療機関、療育機関、保育施設、教育機関と緊密に連携し、相談体制の充実や切れ目のない支援体制の構築に努めていく。

感震ブレイカーの普及について

問 普及の取組と実績について伺う。

答 **市民生活部長** 防災訓練での展示やパンフレット配布を行ってきたが、認知度は低く、設置件数や普及率は把握できていない。

問 茨城県の補助事業を活用し、普及促進を図るべきではないか。

答 **市民生活部長** 今後改定される緊急対策推進基本計画を踏まえ、国による支援制度の有無を確認した上で、茨城県や他自治体の助成制度の動向を注視していきたい。

難病、障がいを抱える方への就労支援について

問 難病や障がいを持つ方の就労環境が変化し、柔軟な働き方や自治体による採用が進んでいる。これまで働くことを諦めていた方々が、短時間で、専門性生かした働き方は、新たな人材活用政策としても注目されている。この流れを踏まえ、以前提案した「難病の日」の告知について、現在の取り組み状況を伺う。

答 健康福祉部長 難病は特別なものではなく、誰もが当事者や支援者として関わる可能性のある課題である。本市では「難病の日」の5月23日に合わせ、ホームページで情報発信を行った。今後も関係機関と連携し、支援制度の周知や正しい

理解の促進に向けた啓発に努める。

問 難病や障がいを持つ方への就労配慮や、多様な働き方制度と実績について伺う。また、人口減少下、意欲ある難病や障がいを持つ方が地域を支える側として活躍できるよう、本市はどのような市役所像を目指すのか伺う。

答 総務部長 本市では、既存制度を活用し個別の状況に応じた合理的配慮を行っている。今後は受験時や任用後の配慮申出の仕組みを検討し、管理職研修等で理解を促進する。

答 市長 誰もが働ける環境づくりは重要である。行政運営に必要な人材確保を基本としつつ、難病や障がいを抱える方が能力や適性に応じて活躍できるように、先進事例を参考に多様な働き方を研究していく。また、難病や障がいというだけで面接から排除されないようにするとともに、能力や適性を正當に評価できる組織づくりに取り組む。

【こんな質問もありました】
・デマンドタクシー、区切り改定、料金改定後の状況について

大規模災害への備えについて

問 鹿嶋市の災害に対する備えの現状と今後の方針について伺う。

答 市民生活部長 東日本大震災等の教訓を踏まえ、防災・減災対策を最重要課題として認識している。備蓄面では、県の想定に基づき食料・飲料・衛生用品等を拡充するとともに、国の管理システムを活用し、ローリングストックの手法を取り入れながら、公的備蓄の拡充と民間連携により体制強化を図っている。避難所運営では、地域住民主体による開設訓練を定期実施し、自助の意識啓発と、要配慮者に寄り添った環境整備を推進していきたい。また、大規模災害時の重要施設の機能維持のため本市は

民間との応援協定により、燃料確保等の体制を構築している。今後も地域防災計画に基づき、広域連携や民間との協定を一層進化させ、合同訓練を通じて実効性を高めながら、強靱な防災体制の構築に務める。

市民の安全、安心のためのインフラの維持管理について

問 本市におけるインフラ老朽化対策の現状と今後の維持管理方針について伺う。

答 都市整備部長 上下水道施設の老朽化対策については、ストックマネジメント計画に基づき、劣化箇所を的確に把握し、効率的・計画的な修繕・更新工事に努めている。なお、水道事業は令和10年度の県への移管に向け準備を進めている。また、市道の維持補修については、AI活用による効率的な損傷把握や優先順位付けを行っており、危険性や緊急性の高い箇所を優先しながら区画線の修繕や路面再生工事を計画的に進めている。今後も市民の要望等を踏まえ、限られた財源で安全な道路環境の維持に努める。



さとう のぶなり
佐藤 信成 議員



ひぐち たつあき
樋口 龍章 議員

一鹿嶋っ子の夢、
応援していますー

かせて！
あなたの夢

世界で活躍する

ダンサーになりたい！

将来の夢は、海外でも活躍できるダンサーになることです。B.T.S.のようなカッコいいアイドルに憧れています。小さい頃から体を動かすことが大好きで、4歳からダンスを習い始めました。最近では、発表会でソロやセンターを務めることもあります。

夢を叶えるために、週1回のレッスンに加え、自宅でも毎日最低1時間は練習を欠かしません。もったかっこよく踊れるようにダンスの研究もしています。また、理想の体型に近づくため、バランスの良い食事や運動を心掛け、身長を伸ばすため

児童会の役員として、学校生活を楽しくしながら、何事にも前向きに取り組む咲良さん。努力を惜しまず、夢を語る時のきらした笑顔がとても印象的でした。今後の活躍を期待しています！

(斉藤委員)



市内小学校6年生

木戸 咲良さん

次回の定例会は **9月4日(金)** 開会予定です。

9/4 (金)	本会議：開会
7 (月) 8 (火) 9 (水)	本会議：一般質問 ※9日(水)は予備日
10 (木)	本会議：質疑・委員会付託 常任委員会
14 (月) 15 (火) 16 (水) 17 (木) 28 (月)	予算決算常任委員会
30 (水)	本会議：委員長報告・討論・採決・閉会

※議会日程は変更の場合があります。
詳細はHPでお知らせします。
2次元コードよりご確認ください。



抽選で景品プレゼント！

議会広報紙「とびら」のアンケートにご協力ください

今後の紙面づくりの参考とするため、アンケートを実施しています。

お手持ちのスマートフォンなどで以下の2次元コードを読み取るか、URLへアクセスしてご回答ください。

<https://logoform.jp/form/kRr5/1641047>

※景品の抽選対象は、9月1日(火)までにご回答いただいた方となります。



経営・税務・相続の相談なら／

地域に寄り添う

Altruism
The realizing of other's interest

ALTER

税理士法人あるた



法人決算・
税務申告



相続・
贈与相談



開業・
経営支援

詳しくは
ホームページへ



まずはお気軽にご相談ください！

0299-82-6708

鹿嶋市下堀1175-1 営業時間 9:00～17:30 (土日祝休み)

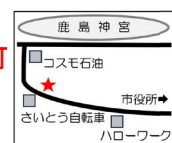
おぐろ司法書士事務所

◆相続手続◆遺産手続◆不動産登記
◆遺言作成◆生前贈与◆会社設立変更
土地建物の相続登記が義務化になりました
(※義務化前の相続も対象です！)

おぐろ司法書士 検索 土日・出張相談対応可

お気軽にお問合せを **0299-87-2644**

鹿嶋市宮中5161-2 (ハローワーク近く)



発行：茨城県鹿嶋市議会

発行人：議長 田口 茂

〒314-8655 茨城県鹿嶋市大字平井 1187 番地 1

電話：0299-82-2911 (代)

編集：鹿嶋市議会広報広聴委員会

委員長／横山揚久 副委員長／中蘭薫

委員／栗林京子 舩井明宏 内野敬仁 樋口龍章 斉藤裕樹 加勢誠

次号のとびらは令和8年11月1日発行予定です。